

■ 「タカテツのひとり語り」

— 「戦争」と「テクノロジー」 —

ウクライナの反攻が報じられ、6月には更に加速されそうな勢いです。この「戦争」(ロシアは違うそうですが)は「ランチェスターの法則」から見ると些か不可思議な面があります。本来ウクライナ軍は圧倒的弱者で弱者の戦い方は「ゲリラ戦」です。



では、なぜ攻めているのかということ、欧米の近代兵器と情報テクノロジーでしょう。これは強者の戦法である武器効率の「確率戦」ということになります。私達は、今新たな戦争形態を目の当たりにし、これを「20世紀と21世紀の戦い」という人もおり、様変わりしています。

「戦争」は多くのテクノロジーを生み出してきました。戦闘機、戦車は第一次世界大戦、原爆、ジェット機、ロケットは第二次世界大戦です。この度は、何と言っても携帯ミサイル、ドローン、人工衛星等のサイバー戦、情報と兵器のテクノロジー戦でしょうか。本来「テクノロジー」は「人間の生活を豊かに、また利便性を高めるためのもの」と定義されているのですが(涙)。

もう一つの変化は、「プロの軍人でなくてもいい」ということです。ウクライナ軍は、民間人の志願兵が多く、言わば「素人」です。ロシア軍も未熟な徴兵が多いと言われていますが、未熟でも兵士です。つまり、これからの戦争は「素人」でも兵器の操作能力があれば足りるということになり、後は情報と多様な武器を操る力の問題ということになります。また、ウクライナ人は多言語能力がある人が多く、それ故多国籍兵器を使えるとのこと。これからは、さながら「ゲーマーの戦争」なのでしょう。ボタン操作一つの世界。それはとても危うい世界です。一つの偶発で第三次世界大戦となり地球が廃墟と化す、未来映画の姿が現実となるかも知れません(恐々)。

いずれにしても、この「戦争」というのは「人間独特」のものであり、他の動物は相手を惨殺するようなことはありません。私は、前にも書きましたが、「人類は地球のガン細胞」と言ってきました。人類こそ最悪最凶です。

「民主制」と言うのは「愚民政治」ですが、「独裁政治」は「狂人政治」です。殊に独裁の「狂人政治」は「個人崇拜」を求めます。なぜなら権力が覆ると自分の身が危うくなるから…ともあれ、「狂人」も人類、同類です。戦争は、愚民、凡人を狂気に陥れます。私もその一人(トホホ)。

■ ROKENワークス・アカデミーだより

— 米沢の未来も捨てたもんじゃない —



前会頭 吉野 徹氏

前月号で、若手経営者研修の「哲塾」について書きましたが、6回と折り返し点を過ぎました。

第6回は「営業の戦略」ということで「営業の本質」から「ランチェスター戦略」(第1法則)や実際の「営業の計画」のABC分析等の具体策を考えたり。また、終わってからの懇談会で仲間意識が盛り上がっています。互いに自社のこれからの展開等を考えており、塾生は中々頼もしい。

第7回は「採用」についての戦略・戦術ですが、これは「哲塾」顧問でもある、元リクルート・ワークス編集長「海老原 嗣生」氏の著書「人事の企み」所載の「ユニーク採用」の手法をやります。「中小企業だから、無名だから、地方だから」ダカラ何!常識や戦法にとられることのない何でもありの「無手勝流」というものです。海老原氏は7月19日に来米し、15時から特別公開セミナーを行う予定です。

尚、第6回のレジェンド講師は吉野徹前会頭より会社再建の苦難の道と奮闘の日々のお話を聴き、一同励まされ、又これからの米沢のために期待をしているという激励の言葉を頂きました。

■ ROKEN提供システムズ

— 戦略的アウトソーシング&ヒューマンエンジニアリング —

■ ROKEN アウトソース・センター

- ・ 電子申請システム(義務化近し)
- ・ 給与計算(明細書電子配信)
- ・ 出退勤指紋(カード)認証システム

■ ROKEN ヒューマン・フォース

- ・ 適性検査、コンピテンシー面接・評価

■ ROKENワークス・アカデミー

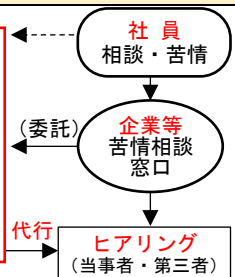
- ・ 人間基礎力、ヒューマンスキル、テクニカルスキル



■ ROKEN ハラスメント
セキュリティズ

①相談・指導 ②研修

弁護士・社会保険労務士
産業カウンセラー



■ 協同組合 労研センター

TEL: 23-7233 FAX: 23-7236
E-Mail: center@roken.jp

お気軽にお問い合わせ下さい。

■ 株式会社 労研

TEL: 24-8060 FAX: 24-8069
E-Mail: academy@roken.jp

roken 検索